

GPICで見た施設園芸の有力企業

仙 電動リフティング式

大 高設イチゴ栽培に新旋風

大仙 鈴木健嗣社長、
愛知県豊橋市下地町字柳
目8は、「リフティン
グ式イチゴ栽培システ
ム」を展示・紹介した。

する生産者などが紹介パ
ネルを見ながら、担当者
から話を聞いている姿が
目立った。

を増やすことで栽植株数
を大幅に増やし、反収ア
ップにつながるというも
の。一般的なイチゴ栽培

のベッド設置例は、間口
8mの場合、6列のどこ
ろ、同製品では最大12列
が可能となる。

イチゴの観光農園を経営
全性、作業効率アップ

同社では「生産量、安
する」とそ
の一石三鳥
ぶりを訴求
した。

【製品の特長】▽独自の
リフティング構造により
原動機や駆動部へかかる
負担が軽減しつるべ式エ
レベーターと同様の原理

で左右のベンチ重量を釣
り合わせるにより、
原動機や駆動部へかかる
負担が軽減し、従来の可
動式栽培システムに比べ

て安全性が大幅に向上し
た。

また、その構造により

原動機の容量が小さくで
き、省エネにもつながる

(※設置にはシステムの
負荷を考慮した設計のハ
ウス構造が必要)▽栽培
ベッドの高さを変えられ
る独自の電動リフティ
ングシステムによって、
栽培ベッドが上下に可動
する。作業に応じて栽培
ベッドの高さを変更でき
るため、作業効率アップ
が期待できる▽省エネ化
と同じ収量を目標にする
場合、ハウスのダウンサ
イジング化が図れ、暖房
コストなどのランニング
コスト削減が期待できる。

なお、同社では「SD
Gsを通じて持続可能な

施設園芸の実現とスマー
ト農業の推進を考える」
をテーマに、この他にも
給気式強制換気式ハウ

ス、環境モニタリングシ
ステム、太陽熱集熱利用
システム、セミドライフ
ォグによる気化冷却・加

湿度・防除システム、排
ガス利用型炭酸ガス貯留
・施用システムなど合計
17項目の提案を行った。



リフティング式イチゴ栽培システム

の設置列数
栽培ベッド
上下させ、
培ベッドを
ムにより栽
可動システ
特長は電動
同製品の

原動機や駆動部へかかる
負担が軽減し、従来の可
動式栽培システムに比べ